

長寿のかから版



平成25年1月1日発行
号 外

社会福祉法人
とおの松寿会

特別養護老人ホーム 老人短期入所施設 老人デイサービスセンター 生活支援ハウス 居宅介護サポートセンター	遠野長寿の郷 遠野長寿の郷 長寿園 長寿園 長寿園	〒028-0541 岩手県遠野市 松崎町白岩18-7 TEL 0198-63-1770 FAX 0198-63-1815
養護老人ホーム デイサービスセンター ヘルパーステーション	長寿の森 吉祥園 長寿の森 踊鹿 長寿の森	〒028-0501 岩手県遠野市 青笹町糠前 9-7-67 TEL 0198-62-2028 FAX 0198-62-0759
小規模多機能型居宅介護事業所 グループホーム 在宅介護支援センター 遠野	長寿庵 長寿庵	〒028-0501 岩手県遠野市 材木町2-22 TEL 0198-63-1328 FAX 0198-63-1338

社会福祉法人とおの松寿会 新年挨拶

社会福祉法人とおの松寿会

理事長 松田 功

謹賀新年

新年明けましておめでとうございます。
一昨年の三月十一日の三陸沖大地震、それに伴う巨大な津波が三陸沿岸に押し寄せ大きな被害をもたらしました。福島県では原子力発電の崩壊で近隣の市町村に多大な被害を及ぼしました。そして、以前の生活を取り戻すまで大変な時間と労力と費用が掛かります。このことは我々国民にも復興税という事で、負担をしなければなりません。しかし、このことは、明日は我が身という言葉があるように、日本国民として受け入れていかなければならないと思います。

さて、日本の少子高齢化問題は深刻で、二〇年後には高齢化率四〇％になると予測されています。この超高齢化社会における「医療・年金・介護・福祉」の在り方を決める「社会保障と税の一体改革」は、消費税の増税だけが決まり、詳細は今後審議されますが、介護保険制度は最終的には、今まで政治決着で決まっています。
今、在宅の介護地獄を解消し国民が安心して生活ができる介護保険制度が求められています。

在宅介護は家族の介護力が必要で、老老介護・認知介護が増加する現在では家族介護は介護難民となる可能性を秘めています。要介護高齢者の尊厳の保持と自立支援を図る観点から、在宅に近い居住環境の下で、在宅における生活に近い日常生活をおくることで入所者一人ひとりの意志と人格を尊重したケアを行うことが求められており、施設入所のサービスが益々重要性を増してくると思います。そんな中で、施設解体等の在宅偏重路線を唱える学者・国の介護分科会委員の発言には並行していません。徹底的に反対していかなければならないと思います。
今後とも、少子高齢化社会が進行する状況が加速し、福祉医療費はますます増大すると考えられ、我々の仕事である介護福祉の事業も厳しさを増すと思いますが、当法人の理事、管理者及び職員が一体となり乗り切っていくしたいと思います。

今年はおの松寿会が設立されて十年が経過しました。これまで、お世話になりました皆様に御礼と感謝の意を表すため、記念式典を催す予定にしておりますので、皆様のご協力をよろしくお願いします。

最後に、松寿会が地域と共に持続発展するため、法人の理念であります「地域の高齢者が安全で快適な生活が送れるよう、地域に貢献し、地域に信頼される」ことを目指してまいります。

遠野長寿の郷 施設長 松田 拓矢

新年あけましておめでとうございます。
さて、ご利用者の皆様、ご家族様方には、ごきげん麗しく新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。
とおの松寿会では本年三月で設立から十二年となり、遠野長寿の郷は開設から十一年になります。この間、利用者の皆様、ご家族様方には色々な面でご指導ご協力を賜り誠に有難うございます。また、地域の自治会及び住民の皆様方並びにボランティア様には、高齢者福祉にご理解と、当施設の運営や各種の行事にご参加を頂きまして、心から感謝と御礼を申し上げます。
本年も「地域の高齢者が、安全で快適な生活が送れるよう、事業目的に沿って地域と共に自らも持続に発展する」を基本理念に、全職員一丸になつて高齢者福祉の向上を目指し、日夜努力をして参りますので、今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

長寿の森 吉祥園 施設長 遠藤 利則

新年あけましておめでとうございます。
ご利用者様、ご家族様におかれましては、良き新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
さて、長寿の森は遠野市から経営を引き継いで今年十年目に入ります。この間、ご利用者様、ご家族様、地域の自治会を始め住民の皆様、ボランティア・学校・行政等の関係機関の皆様には、当施設の運営にご理解とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。長寿の森の中でも養護老人ホームは中核となる事業ですが、これまでも低所得の高齢者や身体上、精神上支援を必要とする高齢者の生活の場として重要な役割を担ってきました。今後も益々養護老人ホームは、障害者支援施設や病院、特養ホームとの連携が必要になると予想され、遠野市にとっては大変重要な社会資源と言えます。
本年も「地域貢献」と「高齢者福祉の向上」を念頭に置き、様々なことに取り組みながら皆様と共に歩んで参りたいと存じますので、今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

地域密着型サービス拠点 長寿庵

施設長 佐々木 恵美子

新年あけましておめでとうございます。
旧年中は、地元材木町自治会をはじめ市民、関係諸機関の皆様の温かいご支援とご協力により、地域とのふれあいを深め、すごすことができました。地域の皆様のご支援とご協力改めて感謝申し上げます。
十二月二十八日に餅つきをし、お供えを作り、三十一日の大晦日はお膳を神棚に供え、お神酒をいただき、無事新年を迎えることが出来ました。
長寿庵職員は、さらにみなさまのお役に立てるよう職員一同が可能な限り住み慣れた地域と馴染みの関係の中で、日々の生活が健やかに営み、その人らしい人生を全うできるよう、支援してまいることを心がけ、地域に広く浸透し、より深く密着したサービスを提供できるよう一丸となつてサービスの向上・充実に努めてまいります。
本年も倍旧のご支援を賜りますとともに、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。